

Information

好評の

庄内とおきの旅案内人「Cradle旅行倶楽部」



新酒 蔵元探訪

庄内

2027年
出発日 **1月16日(土)**
おひとり様
料金 **43,000円(税込)**
定員 **12名**(最少催行人員:8名)
締切 **2026年12月23日(水)**

1泊2日

Cradle
編集長が
ご案内します



案内人
Cradle編集長
小林好雄

加藤嘉八郎酒造〈鶴岡市〉

「酒は大山 愛の酒」がキャッチフレーズ。発酵中の菌たちの「ためいき・といき」に耳をすませて、人と酒、人と人の「調和」を醸しだすような、丁寧な酒造りにこだわっています。



鯉川酒造〈庄内町〉

さまざまなお米のルーツである「亀ノ尾」。その発祥の地、庄内町余目地区で「亀ノ尾」を栽培し、収穫したそのお米で酒を仕込み、地元の水で酒を造っています。



竹の露酒造〈鶴岡市〉

承応3年建立の出羽三山御神酒蔵を譲り受け創業。月山の深層水と岩清水栽培米だけで醸す透明感豊かな「白露垂珠はくろすいしゅ」は、世界14カ国で親しまれています。

酒田酒造〈酒田市〉

「上喜元じょうきげん」を醸す、酒田市の市街地に残った唯一の蔵元。量よりも質を重視して、現在では生産量の全量が特定名称酒(本醸造以上)です。

酒造りの話を聴きながら 庄内とおきの四つの蔵を巡ります

庄内には17の蔵元がありますが、厳冬の新酒造りの真っ最中に蔵元を見学し、お話を聴きます。



庄内の 冬の味覚

夜は、人気店のすたんど割烹「みなぐち」で、郷土料理「寒鰯汁」と地酒を楽しみます。

旅程 〈朝食1回・昼食1回・夕食1回〉

[1日目] 《集合》鶴岡駅[12:50] → 加藤嘉八郎酒造 → 竹の露酒造
→ 《夕食》みなぐち → 《宿泊》東京第一ホテル鶴岡
[2日目] 鯉川酒造 → 《昼食》レストランブランチニュー様 → 山居倉庫
→ 酒田酒造 → 《解散》酒田駅[15:40]

※庄内への往復交通費は含まれません。2名1室料金(1名の場合は500円増し)。現地より添乗員が同行します。宿泊代、食事代等込。詳細についてはお問い合わせください。利用バス:大和交通株式会社



ツアーレポート
「Cradle Plus」から
ご覧いただけます。



ツアーのお申し込み・お問い合わせ

株式会社 出羽庄内地域デザイン

〒997-0028 山形県鶴岡市山王町8-15

【旅行業登録】山形県知事登録旅行業 第3-268号
(社)全国旅行業協会正会員「旅行業務取扱管理者」小林好雄

TEL. **0800-800-0806**

(通話料無料・平日 9:00~17:30)

FAX. **0235-64-0918**

MAIL. info@cradle-ds.jp

ツアー詳細「Cradle Plus」▶
<https://cradle-plus.com/>

